

群馬県高等学校駅伝競走大会新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

開催要項 9. 新型コロナウイルス対策に従い競技運営を行う。ただし、駅伝競技に係る対策について詳細を以下に定め、大会関係者はそれに従うこと。

1 基本対策

- (1) 運動時・競技時を除いてマスクを着用し、会話等は最小限にとどめる。選手はレース後にマスクを着用できるよう準備しておくこと。
- (2) 控え場所・招集所近辺待機場所では密を避け、マスク着用が難しい場合は、おおむね 1 m 以上の間隔を保つこと。
- (3) つばや痰を極力吐かないようにすること。
- (4) ゴミやドリンク等は放置せず、各自で責任を持って持ち帰ること。
- (5) 競技場内外問わず、大会関係者の声援を禁止する。沿道についても同様。
- (6) 37.5℃以上の発熱や、本部が問題ありと判断する者は大会参加を認めない。
- (7) 大会中に体調不良を感じた場合は、顧問もしくは大会役員に速やかに申し出ること。
- (8) 給水は実施するが、スポンジの提供は行わない。
- (9) 参加者は大会 2 週間前より体調管理、記録に努め、参加者に新型コロナウイルス感染者・濃厚接触者が出たチームの顧問は、速やかに大会本部まで連絡すること。
- (10) ここに記載した対策に追加及び変更等がある場合は、大会本部の指示に従うこと。

2 競技場および管理区内入場時

- (1) 参加チーム及び役員は、当日朝健康状態申告書を提出し ID を受け取り、大会中は常時携帯すること。
- (2) 管理区内入場の際は ID の提示及び必要に応じてアスリートビブスを提示すること。

3 競技終了後

- (1) 滞留を防ぐため、記録速報は会場に掲示しない。WEB サイトにて確認すること。
- (2) 表彰は男女優勝校のみ行う。(他の入賞校は競技注意事項を参照)
- (3) 競技終了後、学校毎の集合は行わず、速やかに帰宅すること。